

保護者等向け 放課後等デイサービス等評価表

特定非営利法人基本塾 八坂西事業所

記入年月日：令和 6 年 12 月 11 日

		チェック項目	はい	どちら もい え ない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	96%	4%		「雨の日や冬など室内でも活発に遊べてとても良い」と評価してくれている保護者もいる。千葉県の「児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例」（十一条2の一のロ）に参考とするよう定められている広さがあると考えている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	92%	8%		「スタッフに元看護師さんがいるのでとても心強い」という保護者もいる。厚労省の「児童福祉法に基づく通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準」（第三の1）に記載されている基準よりも多く配置されている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	50%		今のところ利用者が不自由さを感じることなく推移しているが、必要になった場合は設備を改善していく。
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	96%	4%		客観的なデータが少ないのはいな舐めないで、今後客観的データ情報を収集し、計画作成に取り入れていきたい。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	92%	8%		「新しい活動をする子どもが嬉しそうに教えてくれる。」という連絡くれた。季節の行事を取り入れたプログラムの企画をしている。日々のプログラムについては、随時変更しながら、実施している。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	46%	4%	近くの公園で近所の子どもたちと仲よく遊んでいるが、今後交流場所や他機関と連絡を取り、交流の機会を持ちたい。今しかし、感染症対策や周辺施設への移動距離等の課題により実施は難しい
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	95%	5%		契約時や問い合わせのあったときは、丁寧に理解してもらっているが、不十分を感じている保護者もいるので、更に配慮していきたい。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96%	4%		保護者の方との情報共有は、電話や連絡帳、または送迎時に口頭で行っている。また、年2回の面談も情報共有や課題等についての情報共有の場と考えている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	96%	4%		「面談でしっかり話を聞いてくれてありがたい。」と評価してくれている。保護者からの相談については適宜、迅速に行っていくたい。相談方法については、面談、電話、連絡帳である。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	88%	12%		学習会を毎月1回実施している。参加者も増えている。その時の保護者の声も広報紙を通じてお知らせしているが、まだまだ参加者は少ない。実施日等も含めて検討したい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	88%	4%	8%	「親身になって聞いてくれて、その改善策も一緒に考えてくれて、感謝している。」苦情や改善依頼のお話があった場合は、誠心誠意対応させていただく。その上、スタッフとの話し合いを行い、改善策を提案させていただいている。迅速に対応できるようにしている。
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%	5%		必要に感じたときは連絡をし、意思疎通を図っている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	88%	12%		毎月、機関誌「優遊だより八坂西」に子どもたちの様子や活動内容や行事等を載せて発行し、理解を深めている。利用日の関係でお便りを手元に届けるのが遅くなってしまう場合もあるので、対応を考えたい。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	90%	8%	2%	個人情報については、鍵付きキャビネットに保管するとともに事業所外への持ち出しを厳しく規制している。また、スタッフ等にも個人情報の取扱いや発言等で十分配慮するようお願いしている。
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	75%	18%	7%	緊急対応マニュアルは各家庭に配布しているが、感染症マニュアル、防犯マニュアルについては作成、配布していないので、早急に作成と周知を図りたい。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	81%	5%		定期的に計画を立て、訓練している。実施終了後は、定期機関誌で知らせている。参加できなかった利用者には後日の指導を徹底したい。定期的に避難訓練を実施していることは保護者には理解されつつある。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	92%	8%		「疲れている時は利用したくないようだが、基本的には楽しんでいる。」「嫌がっている様子がない。」という声もある。保護者や利用者に評価してもらえるように更に努力をしたい。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	96%	4%		「様々な活動を行ってくれているので助かっている。」「学校等で友だちと関わり合えるようになって感謝している。」という保護者の評価に応えられるように更に努力をしたい。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。